

対馬保健所管内における感染症情報

令和6年 第13週（3月25日～3月31日）

1. 定点把握対象疾患

発生状況	疾患名	定点当たり（人）		定点医療機関からの報告数				発生年代等
		前週 (10週)	今週 (11週)	対馬 病院	上対馬 病院	豊玉 診療所	報告 合計	
	(季節性)インフルエンザ	2.00	2.33	6	0	1	7	10歳未満：1名 10歳代：1名 20歳代：1名 30歳代：1名 40歳代：2名 70歳代：1名
減少	新型コロナウイルス感染症	34.00	23.00	47	8	14	69	10歳未満：6名 10歳代：7名 20歳代：6名 30歳代：6名 40歳代：9名 50歳代：8名 60歳代：8名 70歳代：11名 80歳以上：8名
	RSウイルス感染症	-	-	0	0		0	
	咽頭結膜熱	0.50	0.50	1	0		1	7歳：1名
	A群溶血性レン球菌咽頭炎	-	1.50	3	0		3	10歳代：2名 20歳代：1名
	感染性胃腸炎	-	-	0	0		0	
	水痘	-	-	0	0		0	
	手足口病	-	-	0	0		0	
	伝染性紅斑（リンゴ病）	-	-	0	0		0	
	突発性発しん	-	-	0	0		0	
	ヘルパンギーナ	-	-	0	0		0	
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	-	-	0	0		0	
	細菌性髄膜炎	-	-	0			0	*基幹定点
	無菌性髄膜炎	-	-	0			0	*基幹定点
	マイコプラズマ肺炎	-	-	0			0	*基幹定点
	クラミジア肺炎【オウム病は除く】	-	-	0			0	*基幹定点
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-	0			0	*基幹定点

2. 全数把握対象疾患

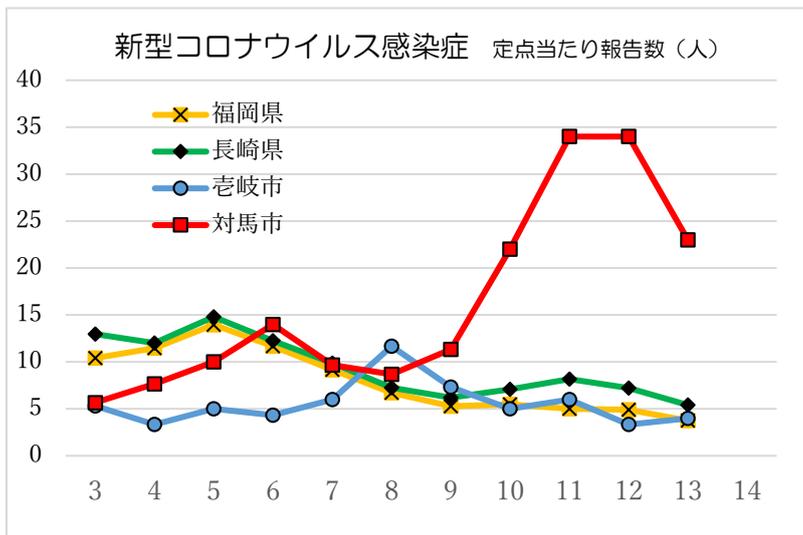
・発生なし

3. トピックス、季節情報

★新型コロナウイルス感染症★



前週に比べると減少しました。年代別では高齢者の感染が増えています。手指衛生(消毒・手洗い)、マスク着用、換気を行い、感染予防に努めましょう。



麻しん（はしか）について

（国内で感染事例が増加）

★海外渡航者からの輸入症例を契機に、国内における感染伝播事例が報告されています。

★感染経路：空気感染等 非常に感染力が強く、麻しん（はしか）に対する免疫が不十分な人は高確率で発病します。

★症状：高熱、全身の発しん、せき、鼻水、目の充血など（稀に、重症脳炎を発症する場合もある）

★症状がある場合の注意点：医療機関に電話で麻しんの疑いがあることを伝え医療機関の指示に従ってください。移動の際は可能な限り公共交通機関の利用を避けてください。

★予防：ワクチン接種が有効！